

東京音楽隊綾瀬市文化会館で来場者を魅了

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 小谷2海尉）は、5月31日（土）、綾瀬市文化会館で行われた海上自衛隊東京音楽隊による「綾瀬ふれあいコンサート」において募集広報を行った。

演奏会は2部構成で、第1部は東日本大震災により被災された方々への応援歌として制作された「祈り〜a Prayer」を含む5曲が演奏された。第2部では「明日があるさ」や坂本冬美メドレー、TV番組情熱大陸のテーマなど聞き覚えのある8曲を披露、約1千3百人の来場者を魅了した。来場者から、「素敵な演奏でした」「大災害が起ったあの日から多くの被災者を励ましてきた歌姫の声聞いてとても感動しました」という声が聞かれた。

厚木所は、同音楽隊と共同のブースで募集制度説明コーナーを開設し、来場者に自衛官募集パンフレットの配布や適齢者等に対し募集制度の説明を実施した。来場者の中には音楽隊を希望している方もいて、広報官の説明と音楽科隊員の体験談を熱心に聞く姿も見られた。

厚木募集案内所は、「今後も様々なイベントを積極的に支援し、自衛隊に対する理解と協力を得るとともに、募集成果に繋げていきたい」としている。



自衛隊東京音楽隊による「綾瀬ふれあいコンサート」



第33回横浜開港祭で護衛艦「やまゆき」一般公開を支援

神奈川地方協力本部（本部長 高田 充1海佐）は、平成26年5月31日及び6月1日（日）、「第33回横浜開港祭2014」に協力した。

海上保安庁の向かいにある新港埠頭8号バースで海上自衛隊の護衛艦「やまゆき」の一般公開が行われ、神奈川県本は地本を挙げて来場者の誘導、手荷物検査等に当たった。会場はランドマークタワーや赤レンガ倉庫

などにほど近く、入港歓迎式や一日艦長任命式に続き一般公開が開始されると2日間で1万2千人余りが「やまゆき」の舷梯を渡った。岸壁地域には募集・援護・予備自衛官の広報ブースや組紐体験コーナー、第31普通科連隊（横須賀市武山駐屯地）の高機動車、軽装甲機動車、偵察オートバイが展開、神奈川地本キャラクター「はまちゃん」もPRに一役買っていた。

神奈川地方協力本部は「今後も、一丸となって広報活動に取り組み、自衛隊に対する理解と協力を求めるとともに、募集・援護等業務の円滑な推進につなげていきたい」としている。



一日艦長（開港祭親善大使の飯村さん）



ゆるキャラステージに参加する地本キャラクター「はまちゃん」



護衛艦「やまゆき」一般公開